

# がんに関する相談窓口



## ◆がん相談支援センターをご利用ください

がん診療連携拠点病院等（詳しくはP.7をご覧ください。）には、「がん相談支援センター」という相談窓口が設けられています。ここでは、がん専門相談員として研修を受けたスタッフ（看護師やソーシャルワーカーなど）が、信頼できる情報に基づいて、あなたやご家族の相談に広く対応しています。その病院に通院していなくても、どなたでも無料でご利用できる相談窓口です。お気軽にご相談ください。

がん診療連携拠点病院以外にも相談窓口を設けている医療機関がありますので、治療中の医療機関にお尋ねください。

相談は、対面または電話でお受けしています。



■ ■ がん診療連携拠点病院・地域がん診療病院のがん相談支援センター

病院名及び相談窓口	電話番号	対応曜日・時間
千葉県がんセンター がん相談支援センター (患者総合支援センター内)	043-264-6801 (直通)	月～金曜 9時00分～17時00分
千葉大学医学部附属病院 がん相談支援センター (患者支援センター内)	043-226-2698 (直通)	月～金曜 9時30分～16時30分
千葉医療センター がん相談支援センター (地域医療連携室内)	043-251-5320 (直通)	月～金曜 9時00分～16時00分
船橋市立医療センター がん相談支援センター	047-438-3321 (代表)	月～金曜 9時00分～17時00分
東京歯科大学市川総合病院 がん相談支援センター	047-322-0151 (代表)	月～金曜 9時00分～17時00分 土曜(第2を除く) 9時00分～12時00分
順天堂大学医学部附属浦安病院 がん相談支援センター	047-382-1341 (直通)	月～金曜 9時00分～16時30分 土曜(第2を除く) 9時00分～12時30分
東京慈恵会医科大学附属柏病院 がん相談支援センター	04-7167-9739 (直通)	月～土曜(土曜は面談のみ) 9時00分～16時00分
松戸市立総合医療センター がん診療対策室(がん相談支援センター)	047-712-2511 (代表)	月～金曜 8時30分～17時00分
国立がん研究センター東病院 サポートブケアセンター/ がん相談支援センター	04-7134-6932 (直通)	月～金曜 8時30分～17時15分
日本医科大学千葉北総病院 がん相談支援センター	0476-99-2057 (直通)	月～金曜 9時00分～16時00分 土曜 9時00分～15時00分
旭中央病院 がん相談支援センター (医療連携福祉相談室)	0479-63-8111 (代表)	月～金曜 8時30分～17時15分
亀田総合病院 がん相談支援センター (総合相談室)	04-7092-2211 (代表)	月～金曜 9時00分～16時00分 土曜 9時00分～11時00分
君津中央病院 がん相談支援センター	0438-36-1071 (代表)	月～金曜 9時00分～17時00分
千葉ろうさい病院 がん相談支援センター	0436-74-1111 (代表)	月～金曜 9時00分～16時00分
さんむ医療センター がん相談支援センター	0475-82-2521 (代表)	月～金曜 8時30分～17時15分

## ◆その他の相談窓口

### 千葉県地域統括相談支援センター

千葉県がんセンターのがん相談支援センター（患者総合支援センター）と協働し、相談による支援をしています。また、地域におけるがんの情報の収集・発信、及び「ピア・サポーターズサロンちば」や「千葉県がんピア・サポーター養成研修」の開催などの業務を行っています。

☎ 043-264-5431（内線 7148）

電話相談：平日9：00～17：00（祝日、年末年始を除く）

### 日本対がん協会 がん相談・サポート

公益財団法人日本対がん協会は、次の無料がん相談窓口を設けています。

#### がん相談ホットライン

生活関連の電話相談です。看護師や社会福祉士がご相談を受けています。がんに関する不安や心配がある方ならどなたでもご利用いただけます。

☎ 03-3541-7830（予約不要）平日10：00～13：00、15：00～18：00（祝日・年末年始を除く）

※時間は変更になる場合があります。日本対がん協会ホームページでご確認ください。

#### 社会保険労務士による「がんと就労」電話相談

日本対がん協会の社労士による電話相談のページにある予約専用フォームから予約を受け付けています。

([https://www.jcancer.jp/consultation\\_and\\_support/work\\_support/](https://www.jcancer.jp/consultation_and_support/work_support/))



### 国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター

がんに関する心配事や知りたい情報を相談できる窓口です。「がん情報サービス」を中心に伝えしています。

☎ 0570-02-3410（ナビダイヤル）/03-6706-7797

平日10：00～15：00（祝日、年末年始を除く）

（相談は無料ですが、通話料金はご利用される方のご負担となります。海外発信の電話は受けつけられません。）

### 国立がん研究センター希少がんホットライン

希少がんに関する相談窓口です。看護師が相談を受け付けています。

\*小児がんも希少がんに含まれます。ホットラインをご利用ください。

☎ 03-3543-5601 平日9：00～16：00（祝日、年末年始を除く）

「がん相談支援センター」については、『がんになったら手にとるガイド』のP.29もご参照ください。

# がんになったら、 まず相談！



がん相談支援センターは、がんまつわる相談の窓口です。

ある日、前立腺がんの患者さんから「医師は『手術も放射線治療も受けられます。どの治療にしたいか決めてください』と言うが、どうやって決めればよいかわからない」という相談がありました。がん治療では、限られた時間で複数の治療から選択する場合があります、こうした相談は非常に多く寄せられます。

相談員は医師から説明を受けた内容を一緒に振り返り、その方が不安に思う事を確認しました。『尿失禁が起こる場合があるが、ほとんどの人が数か月で治ります』という説明の内容から、「尿失禁が起こるのか。どんな風に？治らない場合もあるのか」という疑問と不安が明らかになりました。その方は週に数回、2時間電車で通勤しており、旅行も好きでよく出かけるため、自分の生活や趣味への影響を心配していました。相談員は症状の実際を説明したり、医師に「こういう事をしたいが、この治療の場合だとできなくなってしまうか」など具体的な質問の仕方を提案しました。「どのように考えて決めればよいかが見えてきました」と言って自分で考えられるようになるのです。

情報を提供するだけでなく、その情報をどのように解釈して自分の事として考えるか。私たち相談員も患者さんを支えるチームの一員として支援しています。診察の場では言いにくい事など、是非がん相談支援センターを利用してください。



## がんと私

### 50代 女性 肺がん

人生百年と言われる時代、私のがんになったのは半ば過ぎの55才でした。これから何かしようと思った矢先でした。年に一度の健診で肺がんが見つかり、翌年脳転移、8ヶ月後に新たな脳転移が見つかりました。3年間で手術、化学療法、放射線療法2回をやりました。一番ショックだったのは、脳転移でした。幸いガンマナイフという治療法があり、3日間入院して、治療は一日で2時間位で終了し、痛みは特にないという治療でした。

患者会があることは手術で入院中の病院の図書館で知り、いつか行ってみようと思っていました。初めて参加したのは一回目のガンマナイフ後で、落ち込みのピークは過ぎていましたが、話すことで抑え込んだ感情を吐き出せたこと、話したいことを話してスッキリしたことを覚えています。

何回かサロンに通い気持ちに余裕が出来る、家族の姿が頭に浮かびました。いつも温和な家族にも感情を吐き出す場所が必要だと感じたのです。私の会にも家族サロンがあると聞いていたので、先日リモートで参加してみました。家族の思いも聞けましたし、亡くなった当事者がもし自分であったらどう思ったであろうかというお話などもできました。少しは患者として役に立てたかもしれないと実感し、プチ幸せです。がんになっても人の役に立てる喜びを感じ、新たな目標を見つけた気がします。